

角田市陸上競技場3種公認更新改修工事

令和 8 年度

角田市役所

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺(A1)
	表紙	
1/6	図面リスト・位置図	—
2/6	特記仕様書	—
3/6	改修計画平面図	1:300
4/6	附帯施設詳細図-1	図示
5/6	附帯施設詳細図-2	図示
6/6	標識タイル位置図	1:300

位置図



位置図 S=1 : 2000



路線名			
施行箇所	地内		
工事名	角田市陸上競技場3種公認更新改修工事		
図名	図面リスト・位置図		
縮尺	—	位置	
設計者		課長	
角田市	図番	／	

特記仕様書

I 工 事 概 要

工事名称：角田市陸上競技場3種公認更新改修工事
工事場所：宮城県角田市枝野字青木地内
工事内訳：舗装工、附帯施設工

II 一 般 事 項

II・1 競技場の規格

本陸上競技場は、財団法人日本陸上競技連盟(以下“日本陸連”と言う)競技規則に基づく全天候舗装第3種公認陸上競技場とする。使用する表層材はワールドアスレックス(以下“WA”と言う)の品質基準に合格したものとし、公式の陸上競技会を開催し得るに充分な精度のある施設とする。

II・2 公認検定

本陸上競技場は陸連による公認検定を受け、これに合格しなければならない。
検定の結果が公認基準に合格しない場合、本改修工事範囲については請負者の責任において手直し、又は改造を行なうものとする。
ただし公認検定の為の諸手続きと検定費用及び公認料は、発注者の負担とする。

II・3 標準仕様書

本特記仕様書及び図面に記載されていない事項については「宮城県土木工事標準仕様書」、「宮城県土木工事施工管理基準」「土木工事品質及び出来形規格値」を標準仕様書とし、これに基づいて施工する。
摘要規格・基準
①最新版 陸上競技ルールブック(財団法人 日本陸上競技連盟編)
②最新版 都市公園技術標準解説書(社団法人 日本公園緑地協会編)
③最新版 屋外体育施設の建設指針(財団法人 日本体育施設協会 屋外体育施設部会編)
④舗装設計施工指針(社団法人 日本道路協会編)
⑤舗装施工便覧(社団法人 日本道路協会編)
⑥舗装構造に関する技術基準同解説(社団法人 日本道路協会編)

II・4 監督職員の定義

本仕様書に言う監督員は、角田市の本工事担当職員を言い、監督員は工事契約書に基づき設計図書の記事事項に関して、指示・承認・協議・検査立ち会い及び検査等を行う。

II・5 工程管理

工事着工に先立ち、工程表・施工計画書・現場組織表を監督員に提出し、承認を受けた後、工事に着手するものとする。

II・6 材料の管理

- 6－1 工事に使用する材料は、「材料承認願」を提出し監督員の承認を受け、工程表に従い工事の進捗に支障のないよう充分に手配すること。
6－2 現場に搬入された資材は、随時監督員が点検・試験のできるように検査試験用具を準備し、監督員が不合格と認めた材料は、速やかに代品を納入し、再度点検を受けること。
6－3 検査試験時に合格した資材であっても使用時に監督員が材質不良と認めたものは使用してはならない。

II・7 施工検査

あらかじめ監督員の指示した箇所等、主要な工事段階の区切等では、監督員の検査を受けなければならない。

II・8 現場管理

- 8－1 請負者は、「土木工事安全施工技术指針」を遵守し、常に工事の安全に留意し現場管理を行うこと。
8－2 本競技場は、陸上競技場第3種公認更新工事であり、高度の平坦性および適度な弾力性と高精度の施工技术を要するため、工事施工期間中は全天候舗装第3種公認以上の陸上競技場建設の経験を十分に積んだ技術者を現場に配置させ、施工管理、品質管理に万全を期さなければならない。
8－3 本工事にはポリウレタン樹脂や溶剤等、化学物質を使用するので、その保管取扱いについては、関係する諸法規定を遵守しなければならない。

II・9 後片付け

工事の完了した時は、速やかに仮設物を取り払い、後片付け、清掃をする。
ただし、特に期限の定められたものに付いては期限内に処理すること。

II・10 竣工図

工事竣工後、監督員の指示に従い、竣工図並びに必要な図書を作成し、監督員の指示する図書を速やかに提出すること。

II・11 発生材の処分

本工事の施工において生じる特定建設資材及び産業廃棄物の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。
また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。

種 類	受 入 施 設 名	所 在 地
コンクリート塊(無筋)	ジェーエーシ 角田センター	1.5 km
コンクリート塊(有筋)	ジェーエーシ 角田センター	1.5 km
アスファルト塊	ジェーエーシ 角田センター	1.5 km
廃プラスチック類	ジェーエーシ 蔵王工場	27.3 km

III フィールド舗装工事

III・1 全天候型ポリウレタン舗装工事

1-1 材料

- ア) ウレタンチップ弾性舗装材(※既設舗装材と同一の製品とする)
a－i) ウレタンチップ弾性層は日本陸連公認陸上競技場において使用実績のある材料とし、リサイクルウレタンチップをイソプレン系添加剤で前処理したものをポリウレタンバインダーで結合させ、適度の弾力性と衝撃吸収性のある全天候舗装材とする。
a－ii) 物性については試験成績書を提出し、監督員の承認を得なければならない。
a－iii) 下表「ウレタンチップ弾性舗装材品質規格表」の基準総てを満足するものでなければならない。

ウレタンチップ弾性舗装材品質規格表

項 目	規 格 値	試 験 方 法
引 張 強 さ	0.8Mpa以上	JIS K 6251
伸 び 率	70%以上	JIS K 6251

- b) 全天候ウレタン舗装材(ウレタンチップ層＋耐久層＋エンボス層)
(※既設舗装材と同一の製品とする)

- b－i) 全天候ウレタン舗装材は、WAの品質基準に合格して認証登録されたものとし、日本陸連公認全天候舗装陸上競技場において国内で使用実績のある材料を選定の基準としなければならない。
b－ii) ポリウレタン樹脂の物性については、試験成績書を提出し、監督員の承認を得なければならない。
b－iii) 耐候性については、屋外暴露試験に依る評価を原則とする。但し、期間的に不可能な場合は、JISA-I415に規定する促進試験をもって判定資料とする。
b－iv) ウレタン舗装材の品質については、下表「ウレタン舗装材品質規格表」の基準総てを満足するものでなければならない。

ウレタンチップ舗装材品質規格表

耐久層		
項 目	規 格 値	試 験 方 法
引 張 強 さ	2.0Mpa以上	JIS K 6251
伸 び 率	500%以上	JIS K 6251
引 裂 強 さ	12以上	JIS K 6252
硬 さ	45～65	JIS K 6253

エンボス層

項 目	規 格 値	試 験 方 法
引 張 強 さ	3.5Mpa以上	JIS K 6251
伸 び 率	350%以上	JIS K 6251
引 裂 強 さ	12以上	JIS K 6252
硬 さ	55～75	JIS K 6253
耐 摩 耗 性	600mg以下	JIS K 7204 テーパー試験 CS17,9.8N,1000回

1－2 施工

- ア) ポリウレタン表層オーバーレイ工
オーバーレイ(積層)ウレタン材については、①層間接着不良による剥離の発生。②含有成分の違いによる耐候性の低下。③責任所在の不明確化によるトラブルの発生。などを防止するために、既存のウレタン材(Surfam RU-E)と同一の製品とする。

a－i) 既存ウレタン切削工
イ) 湿式または乾式のウレタン切削機械にて既設ウレタン層を平均2mm厚に均一に切削を行う。
ロ) 切削機にて施工不可能の場所には、ハンドサンダー等にて切削する。
a－ii) 水洗い工
イ) ウレタン切削後、スィーパーにて清掃を行う。清掃後オイル及び付着切削粉については、水洗及び中性洗剤等で除去する。
a－iii) 不陸整正工
イ) ウレタンオーバーレイに先立ち不陸整正の為、切削後の既存ウレタン表面に水散布を行う。2mm以上の水溜り部にはウレタンを流し込み平滑になるように修正する。又2mm以上の凸部は切削により平滑に修正する。
a－iv) ポリウレタンプライマー工
イ) 既存ウレタン層と耐久層を密着一体化させる為、ポリウレタンプライマーを、当日の施工範囲に合わせて、均一に散布する。
a－v) ポリウレタン耐久層工
イ) ポリウレタン樹脂を厚さが均一となるように平坦に敷均する。
ロ) 不陸修正は入念に行なわなければならない。
a－vi) エンボス仕上げ工
ウレタン樹脂の混合材をスプレーにてエンボス状に仕上げる。

b) 施工の管理基準

- b－i) ポリウレタン耐久層工
〔厚 さ〕：硬化後に、ベース層までの厚さを検査する。測点毎の許容誤差は－1.5mm以内で、測点全部の平均値は所定の厚さ以上でなければならない。施工測点は監督員の指示による。

c) 注意事項
c－i) ポリウレタン表層工に当っては各工程ともに、降雨が予想される場合は作業を中止する。
c－ii) ポリウレタン施工時の気温は5℃以上が望ましい。但し、5℃以下の場合は監督員と協議を必要とする。
c－iii) 原材料は通常水分に依る影響を受けやすい為、保管に充分注意しなければならない。
c－iv) 原材料の一部は、人体に有害な物質を含むものがある為、その材料に接触及び揮発分を吸い込まないように、施工の際には労働安全衛生法に基づいて、手袋・マスク等で保護する。
c－v) 夏季は高温・多湿となるため、ポリウレタン樹脂の反応が活発になり、硬化時間の短縮及び微量の水分によるトラブルが発生しやすいので、条件に合った施工体制を取らなければならない。
c－VI) 契約不適合責任期間：ポリウレタン表層工の契約不適合責任期間は、下記の通りとする。
イ) 材質及び施工技术の不備に起因する亀裂・剥離・フクレ・不陸について
……………5年
ロ) 表面、トップコートの摩耗、退色について(競技に支障があると判断される)
……………4年
ハ) コートラインの消滅について(競技に支障があると判断され迄)
……………3年

IV 附 帯 施 設 工 事

- IV・1 砲丸投げ落下域舗装改修工
砲丸落下域舗装材の改修を行う際には、既存舗装材となじませるため既存表面の掻き起し、不陸整正を行った後に改修を行うものとする。

IV・2 内圏縁石工
既存内圏縁石の清掃、塗装及び調整を行う。その他、破損しているものを図示の数量交換を行う。また、長さの調整が必要なものは調整を行う。

IV・3 障害池工
障害バーが破損しているので、交換を行う。

IV・4 兼用サークル工
既存兼用サークル周囲をウレタン舗装へ改修するにあたり、既存サークルの撤去新設を行う。

IV・5 砲丸投げサークル工
サークル枠に白色の塗装を行う。サークル周囲のウレタンがはがれているものに関しては補修を行う。

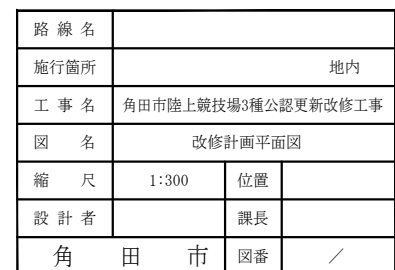
IV・6 砂場工
既存砂場枠に白色の塗装を行う。また、目減りしている砂を所定の厚さで補充する。

IV・7 標識タイル工
標識タイル位置図に依り、各トラック競技の位置等を示すステンレス製タイルを内圏縁石の内側、及びトラック外周ラインの外側に正確に設置する。

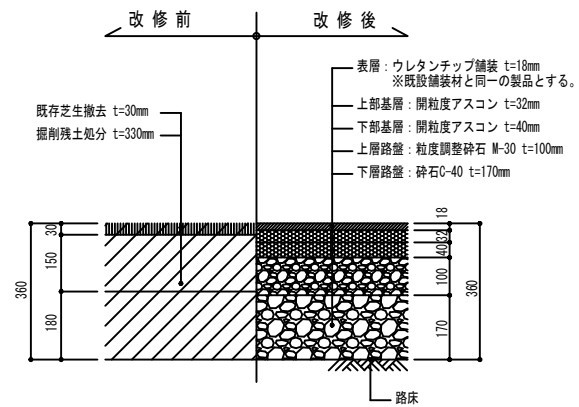
IV・8 ライン・マーキング工
難黄変型ウレタンポリオール＋ポリイリシアネート塗料を使用し、設計図及び陸連規定による全天候舗装用レーンマーキング色分け標準表に依り、トラックのレーンライン及び助走路ライン等を走行しないよう、また各競技マーキングを正確に引く。

路 線 名			
施行箇所	地内		
工 事 名	角田市陸上競技場3種公認更新改修工事		
図 名	特記仕様書		
縮 尺	－	位置	
設 計 者		課長	
角 田 市	図番	／	

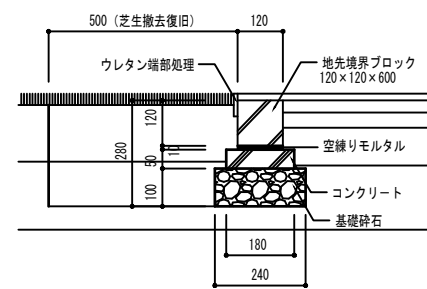
S = 1 : 3 0 0



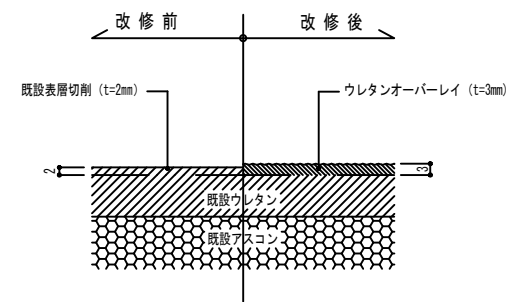
ウレタン改修断面図 S=1:10



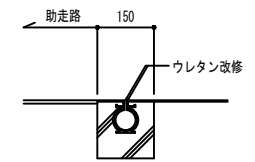
縁石改修断面図 S=1:10



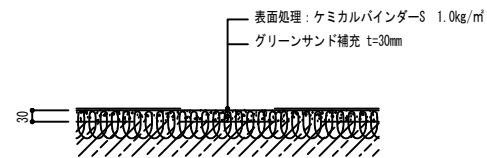
ウレタン切削オーバーレイ断面図 S=1:1



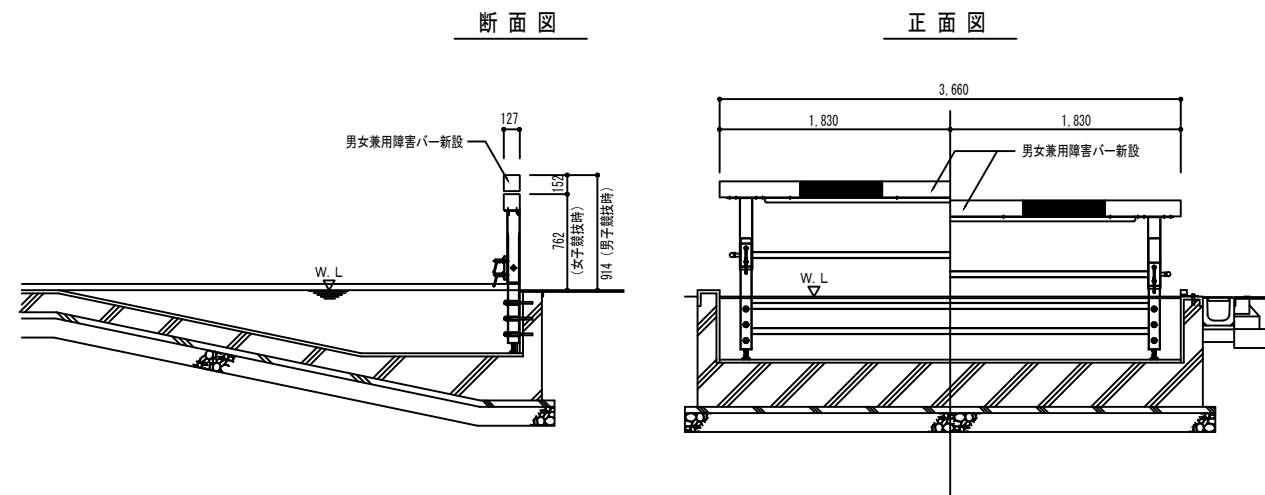
ウレタン改修(スリット側溝部)断面図 S=1:10



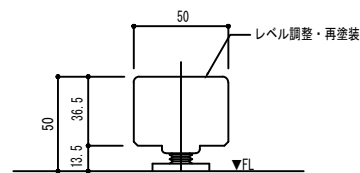
砲丸投落下域舗装改修断面図 S=1:10



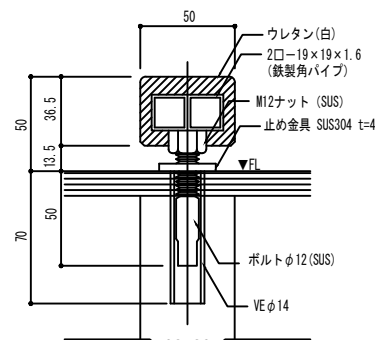
障害バー交換詳細図 S=1:30



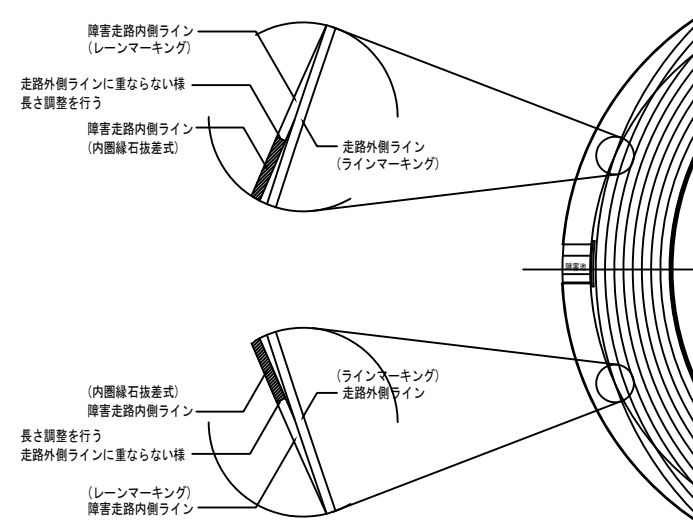
内圏縁石塗装・調整概略図 S=1:2



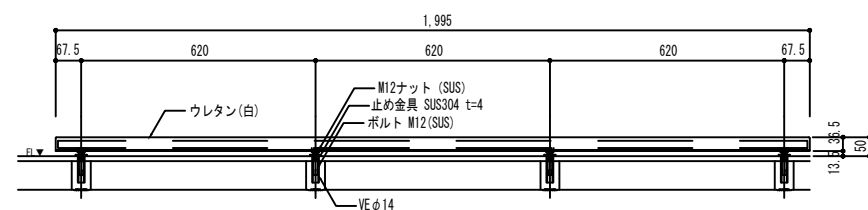
移動式内圏縁石断面図 S=1:2



内圏縁石改修概要図

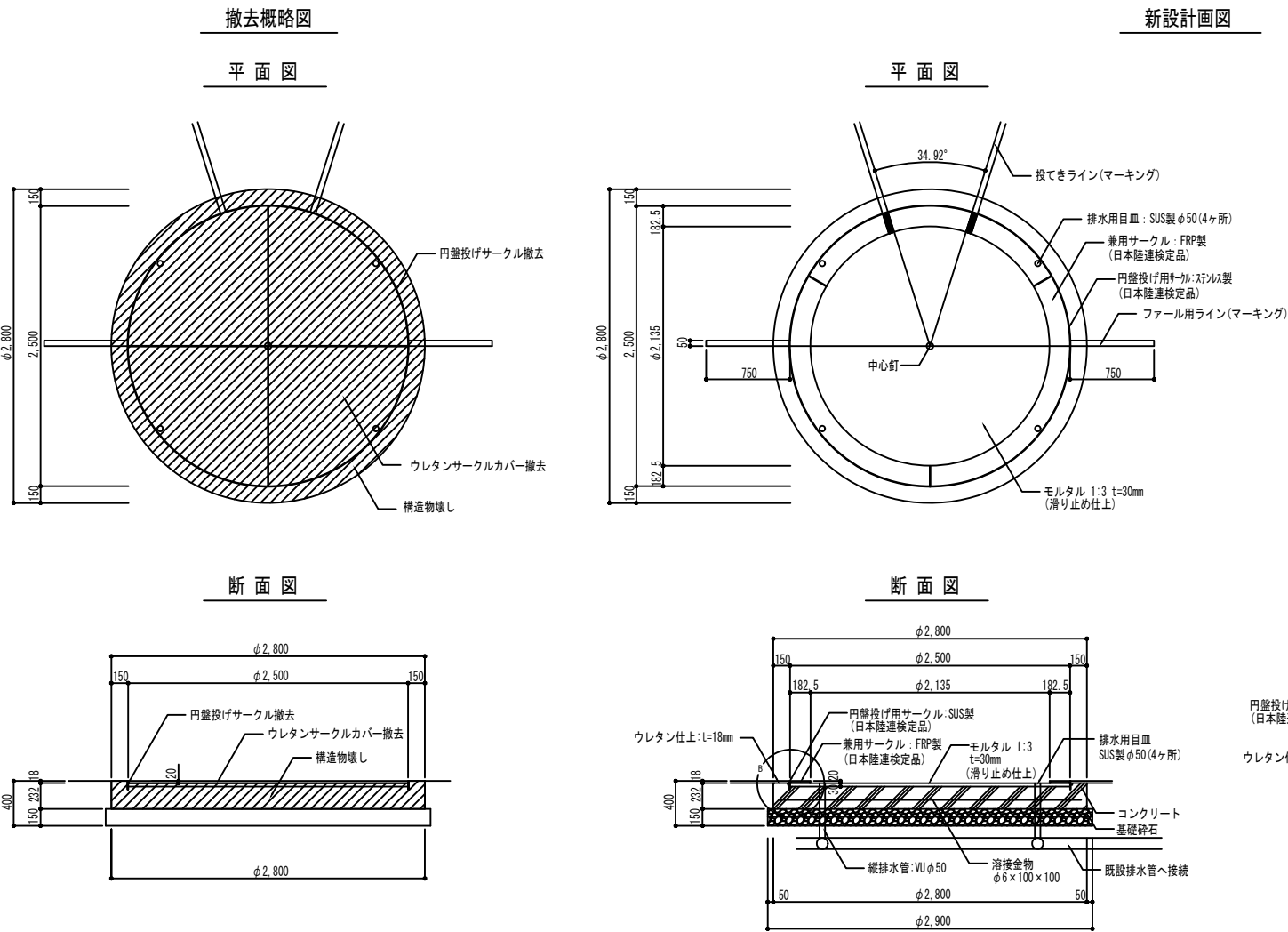


内圏縁石 側面図

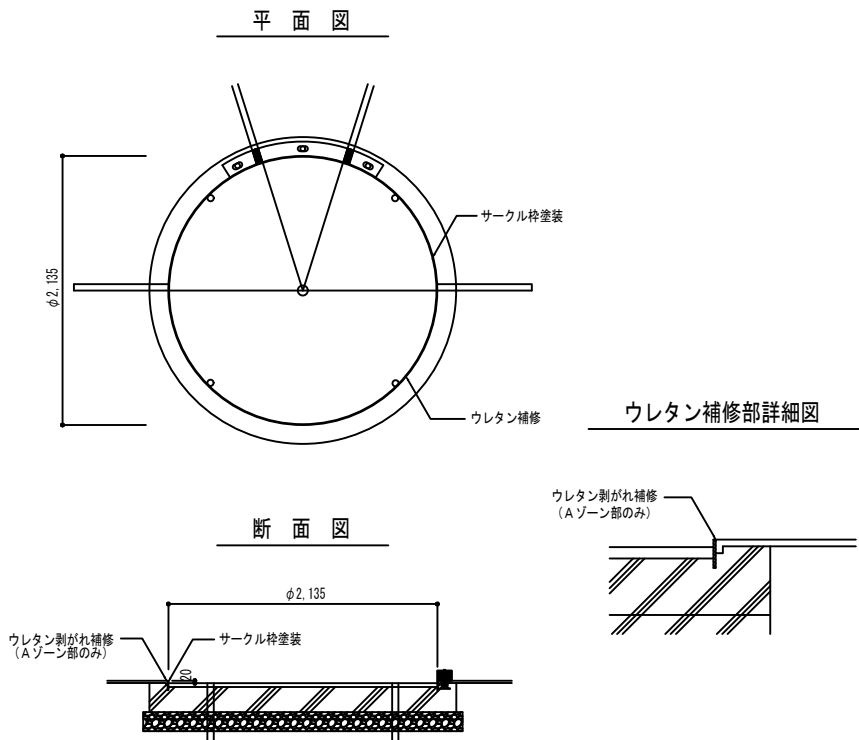


路 線 名			
施行箇所	地内		
工 事 名	角田市陸上競技場3種公認更新改修工事		
図 名	附帯施設詳細図-1		
縮 尺	図 示	位置	
設 計 者		課長	
角 田 市	図番	／	

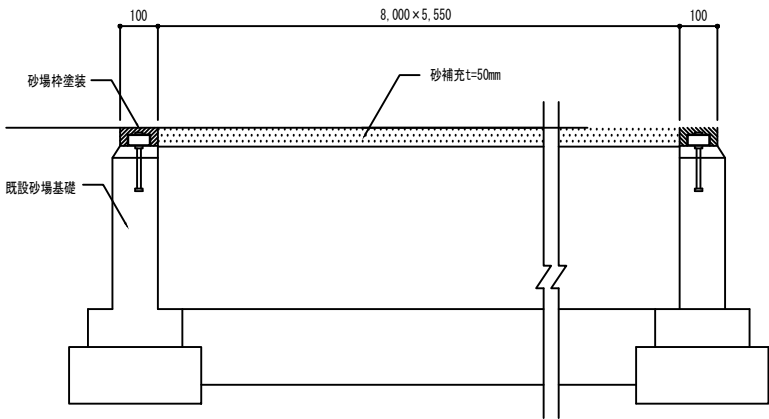
兼用サークル改修詳細図 S=1:30



砲丸投げサークル補修詳細図 S=1:30



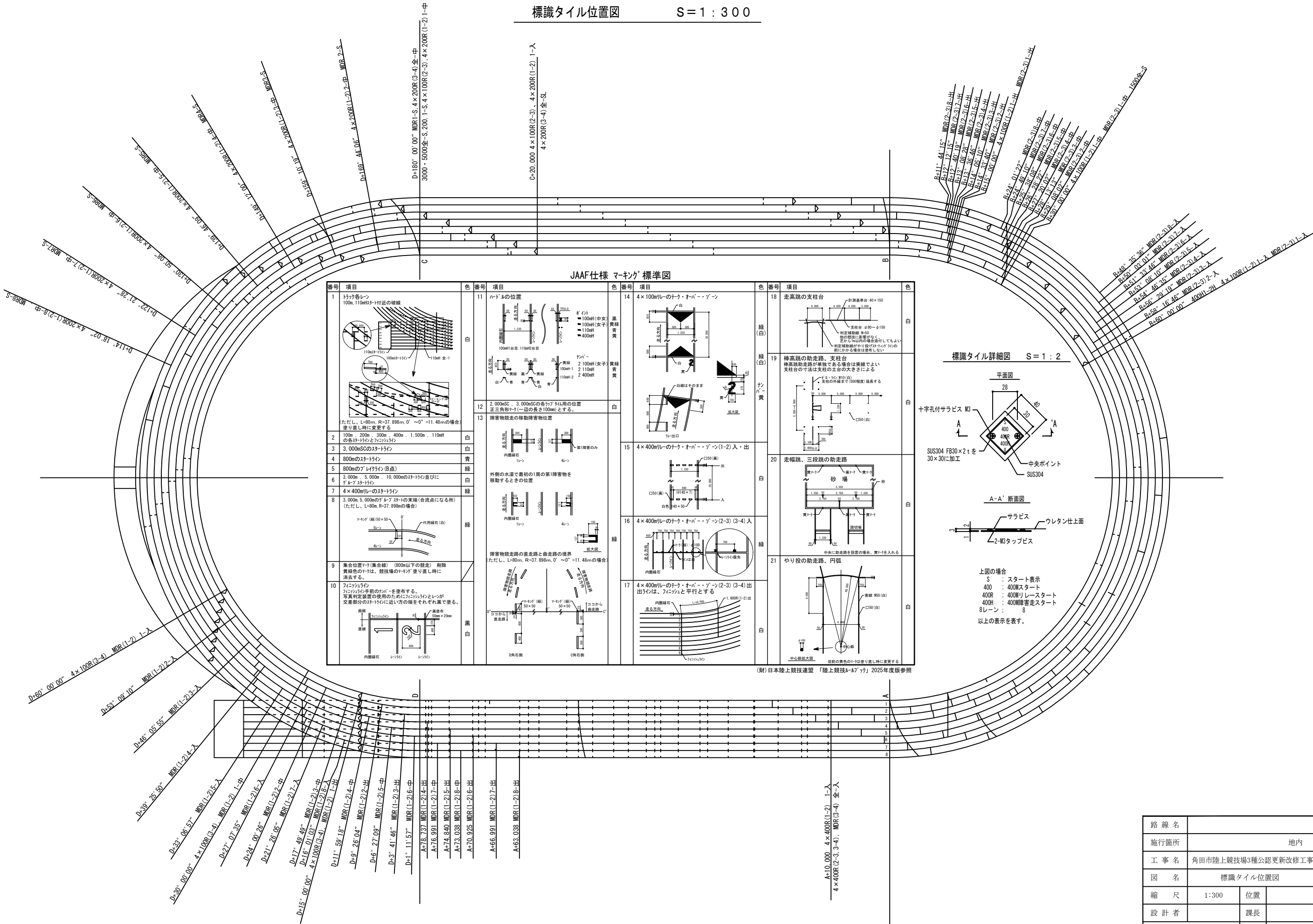
砂場砂補充・枠塗装詳細図 S=1:10



路線名			
施行箇所	地内		
工事名	角田市陸上競技場3種公認更新改修工事		
図名	附帯施設詳細図-2		
縮尺	図示	位置	
設計者		課長	
角田市	図番	／	

標識タイル位置図

S = 1 : 3 0 0



(財)日本陸上競技連盟「陸上競技場」2025年度版参照

路線名	
施行箇所	地内
工事名	角田市陸上競技場3種公認更新改修工事
図名	標識タイル位置図
縮尺	1:300
設計者	課長
角田市	図番 /

本工事費

頁 1

費目	工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
グラウンド・コート整備							
グラウンド・コート舗装工			1	式			
舗装準備工			1	式			
既存芝生撤去			1	式			
掘削工			29	m2			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5, 0 0 0 m3未満			9.57	m3			施工 P 第 0001 号表
残土処理工			1	式			

角田市

費目	工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
		残土処分		m3			代価表 第 0001 号表
			9.57				
		グラウンド・コート用舗装工		式			
			1				
		ウレタン改修 t=18mm		m2			
			31.6				
		ウレタン舗装新設 下地舗装		m2			代価表 第 0002 号表
			27.6				
		縁石改修		m			代価表 第 0003 号表
			10.8				
		ウレタン切削オーバーレイ		m2			代価表 第 0004 号表
			548.5				
		ウレタン改修 砲丸投げサークル周囲		箇所			
			1				
		ウレタン改修 柵蓋周囲		箇所			
			1				

費目	工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
		ゴールライン改修					
			1	箇所			
		計測基準台置場改修					
			4	箇所			
		やり投げ円弧改修					
			1	箇所			
		ウレタン改修 スリット側溝部					
			59.8	m			
		砲丸投げ落下域舗装改修 t=30mm					
			181.3	m2			代価表 第 0005 号表
		内圈縁石塗装・調整					
			264	m			
		内圈縁石改修					
			2	箇所			
		障害バー交換					
			1	箇所			代価表 第 0006 号表

費目	工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
		兼用サークル改修					
			2	箇所			代価表 第 0007 号表
		砲丸投げサークル枠塗装					
			2	箇所			代価表 第 0008 号表
		砂場枠砂補充・枠塗装					
			2	箇所			代価表 第 0009 号表
		標識タイル改修 2枚/箇所、内圏部・外圏部					
			58	箇所			代価表 第 0010 号表
		マーキング消去 走り高跳び					
			1	箇所			
		ライン消去 バック側直走路スタート部					
			1	式			
		ウレタン切削オーバーレイ部分ラインマーキング					
			1	式			
		コネクターボックス改修					
			5	箇所			

本工事費

頁 5

費目	工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接工事費							
うち材料費							
うち労務費							
共通仮設費							
共通仮設費（率計上）							
純工事費							
現場管理費							
現場管理費（率分）							

本工事費

頁 6

費目	工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
うち法定福利費の事業主負担額							
うち建退共制度の掛金							
工事原価							
うち安全衛生経費							
一般管理費率分							
工事価格計							
消費税相当額							
工事費							

第 0001 号表

代価表

残土処分

頁 24

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	土砂等運搬 土砂類 バックホウ 0.8m3 DID無し 運搬距離 5. 5 km以下	1	m3			第 0002 号表 施工 P
	整地 残土受入れ地での処理	1	m3			第 0003 号表 施工 P
	*** 合計 ***	1	m3			

第 0002 号表

代価表

ウレタン舗装新設 下地舗装

頁 25

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	不陸整正 補足材料無し	1	m2			第 0004 号表 施工 P
	下層路盤（歩道部） 全仕上り厚170mm 1 層施工	1	m2			第 0005 号表 施工 P
	上層路盤（歩道部） 全仕上り厚100mm 1 層施工	1	m2			第 0006 号表 施工 P
	基層（歩道部） 平均幅員 1. 4 m以上 1 層当り平均仕上り厚40mm	1	m2			第 0007 号表 施工 P
	基層（歩道部） 平均幅員 1. 4 m以上 1 層当り平均仕上り厚32mm	1	m2			第 0008 号表 施工 P
	*** 合計 ***	1	m2			

第 0003 号表

代価表

縁石改修

頁 26

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	芝生舗装撤去 再利用	50	m2			
	床掘り 土砂 上記以外（小規模）	13	m3			第 0009 号表 施工 P
	埋戻し 上記以外（小規模） 土砂	13	m3			第 0010 号表 施工 P
	基礎碎石 厚さ 12.5 cm を超え 17.5 cm 以下 再生クラッシャラン 40～0	24	m2			第 0011 号表 施工 P
	型枠 一般型枠 小型構造物	10	m2			第 0012 号表 施工 P
	コンクリート 小型構造物 人力打設 一般養生 現場内小運搬無し	0.9	m3			第 0013 号表 施工 P
	地先境界ブロック 設置 A 種 (120×120×600)	100	m			第 0014 号表 施工 P
	ウレタン端部処理	100	m			

角田市

第 0003 号表

代価表

縁石改修

頁 27

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	地被類植付工 公園植栽張芝工 ベタ張 竹串無 各種	50	m2			第 0011 号表 代価表
	諸雑費	1	式			
	*** 合計 ***	100	m			
	** 単位当り **	1	m			

第 0004 号表

代価表

ウレタン切削オーバーレイ

頁 28

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	ウレタン切削 2mm	1	m2			
	ウレタンオーバーレイ 3mm	1	m2			
	*** 合計 ***	1	m2			

第 0005 号表

代価表

砲丸投げ落下域舗装改修 t=30mm

頁 29

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層工	グリーンサンド t=30mm	1	m2			第 0012 号表 代価表
表面処理工	表面処理工 (D)	1	m2			第 0013 号表 代価表
*** 合計 ***		1	m2			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	障害バー撤去・設置	1	基			
	*** 合計 ***	1	箇所			

第 0007 号表

代価表

兼用サークル改修

頁 31

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	既存撤去	1	基			第 0014 号表 代価表
	新設	1	基			第 0015 号表 代価表
	*** 合計 ***	1	箇所			

第 0008 号表

代価表

砲丸投げサークル枠塗装

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	砲丸投げサークル枠塗装	1	箇所			
	*** 合計 ***	1	箇所			

第 0009 号表

代価表

砂場枠砂補充・枠塗装

頁 33

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	埋戻し 上記以外（小規模） 土砂	2.22	m3			第 0010 号表 施工 P
	コンクリート用砂（小口） 細目（洗い）	2.22	m3			
	砂場枠塗装 8.0m × 5.55m	1	箇所			
	諸雑費	1	式			
	*** 合計 ***	1	箇所			

第 0010 号表

代価表

標識タイル改修
2枚/箇所、内圏部・外圏部

頁 34

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	標識タイル撤去	2	箇所			第 0016 号表 代価表
	標識タイル新設	2	箇所			第 0017 号表 代価表
	諸雑費	1	式			
	*** 合計 ***	1	箇所			

第 0011 号表

代価表

地被類植付工 公園植栽張芝工 ベタ張 竹串無
各種

頁 35

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	土木一般世話役	0.2	人			
	造園工	1.1	人			
	普通作業員	2.3	人			
	諸雑費	1	式			
	*** 合計 ***	100	m2			
	** 単位当り **	1	m2			

第 0012 号表

代価表

表層工
グリーンサンド t=30mm

頁 37

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	*** 合計 ***	100	m2			
	** 単位当り **	1	m2			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	ケミカルバインダーS	100	kg			
	普通作業員	0.3	人			
	機械運転単価 コトラーラ運転(0.5～1.0t級)	0.56	h			第 5003 号表 機械代価表
	*** 合計 ***	100	m2			
	** 単位当り **	1	m2			

第 0014 号表

代価表

既存撤去

頁 39

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	構造物とりこわし工 機械施工 無筋構造物	1.33	m3			第 0018 号表 代価表
	円盤投げサークル撤去	1	箇所			第 0019 号表 代価表
	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID無し 運搬距離3.3km以下	1.33	m3			第 0015 号表 施工P
	コンクリート無筋 (株)ジェーエーシー角田センター	1.33	m3			
	現場発生品及び支給品運搬 トラック〔クレーン装置付〕通称2t積級,吊能力2.9t DID無し 4.0km以下	0.14	t			第 0016 号表 施工P
	廃プラスチック(発泡スチロール別途) ジェーエーシー蔵王資源リサイクル工場	0.1	m3			
	諸雑費	1	式			
	合計	1	基			

角田市

第 0015 号表	代価表	新設
-----------	-----	----

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	基礎碎石 厚さ 12.5cm を超え 17.5cm 以下 再生クラッシャーラン 40～0	6.6	m2			第 0011 号表 施工 P
	型枠 一般型枠 小型構造物	2.04	m2			第 0012 号表 施工 P
	コンクリート 小型構造物 人力打設 一般養生 現場内小運搬無し	1.33	m3			第 0013 号表 施工 P
	溶接金網設置工	5.72	m2			第 0020 号表 代価表
	陸上競技場付帯施設 円盤投・ハンマー投サークル	1	箇所			第 0021 号表 代価表
	モルタル練 普通	0.15	m3			第 0017 号表 施工 P
	左官仕上げ工 コンクリートハケ引き仕上	4.91	m2			第 0022 号表 代価表
	排水用目皿 縦排水管共	1	式			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
諸雑費		1	式			
合計		1	基			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	土木一般世話役	2	人			
	特殊作業員	18	人			
	*** 合計 ***	620	箇所			
	** 単位当り **	1	箇所			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	標識タイル	620	枚			
	土木一般世話役	4	人			
	特殊作業員	36	人			
	*** 合計 ***	620	箇所			
	** 単位当り **	1	箇所			

第 0018 号表

代価表

構造物とりこわし工
機械施工
無筋構造物

頁 44

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	構造物取壊し工 無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1	m3			
	*** 合計 ***	1	m3			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	土木一般世話役	0.35	人			
	特殊作業員	0.7	人			
	*** 合計 ***	1	箇所			

第 0020 号表

代価表

溶接金網設置工

頁 46

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		2	人			
丸鉄線溶接金網	4.44kg/m2 6.0×100×100mm	100	m2			
諸雑費		1	式			
*** 合計 ***		100	m2			
** 単位当り **		1	m2			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	円盤兼用サークル 検定品	1	基			
	土木一般世話役	0.7	人			
	特殊作業員	1.4	人			
	*** 合計 ***	1	箇所			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	左官	0.17	人			
	*** 合計 ***	10	m2			
	** 単位当り **	1	m2			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
モータグレーダ損料 ブレード幅 3.1m	供用日 排2014 【15欄】	1	供用日		
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12 t		1	日		
タイヤローラ[普通型] 運転質量 13～14 t		1	日		
【 労 務 】					
運転手（特殊）		1	人		
普通作業員		1	人		
特殊作業員		1	人		
土木一般世話役		1	人		
【 材 料 】					
軽油 1.2号 バトル給油		1	L		
＊ ＊単位当り＊ ＊		1	m2		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
小型バ ック材攪拌料	0 % 供用日				
バ ッケット容量0.09m3	超低騒排3 後方超小旋 【15欄】	1	供用日		
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンパ ンド 式]	運転質量 3～4 t	1	日		
【 労 務 】					
運転手 (特殊)		1	人		
特殊作業員		1	人		
普通作業員		1	人		
土木一般世話役		1	人		
【 材 料 】					
クラッシャーラン	C-40	170	m3 (mm)		
軽油	1.2号 バ トロ ール給油	1	L		
＊ ＊ 単位当り ＊ ＊ ＊		1	m2		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
小型バ ック材損料	0 % 供用日				
バ ッケト容量0.09m3	超低騒排3 後方超小旋 【15欄】	1	供用日		
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパ ンド 式]	運転質量 3～4 t	1	日		
【 労 務 】					
運転手 (特殊)		1	人		
特殊作業員		1	人		
普通作業員		1	人		
土木一般世話役		1	人		
【 材 料 】					
粒度調整碎石	M-30 30～0mm	100	m3 (mm)		
軽油	1.2号 バ トロ ール給油	1	L		
＊ ＊ 単位当り ＊ ＊		1	m2		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
	アスファルトフィニッシュ機 供用日 クロー型 幅 1.4～3.0m 排対型 3 【15欄】	1	供用日		
	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンパインド式〕 運転質量 3～4 t	1	日		
【 労 務 】					
	普通作業員	1	人		
	特殊作業員	1	人		
	運転手（特殊）	1	人		
	土木一般世話役	1	人		
【 材 料 】					
	アスファルト混合物（一般地域） 開粒度 75mm（13）	40	t（mm）		
	軽油 1.2号 バトル給油	1	L		
	＊ ＊ 単位当り ＊ ＊	1	m2		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
	アスファルトフィニッシュ機 供用日 クロー型 幅 1.4～3.0m 排対型 3 【15欄】	1	供用日		
	振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンパインド式〕 運転質量 3～4 t	1	日		
【 労 務 】					
	普通作業員	1	人		
	特殊作業員	1	人		
	運転手（特殊）	1	人		
	土木一般世話役	1	人		
【 材 料 】					
	アスファルト混合物（一般地域） 開粒度 7 スコン（13）	32	t（mm）		
	軽油 1.2号 バトル給油	1	L		
	＊ ＊ 単位当り ＊ ＊	1	m2		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
	バックホウ損料 0% 供用日 バケット容量0.28m3 後方超小旋回 排対3 【15欄】	1	供用日		
【 労 務 】					
	運転手（特殊）	1	人		
	普通作業員	1	人		
【 材 料 】					
	軽油 1.2号 バトル給油	1	L		
	** 単位当り **	1	m3		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
	バックホウ損料 0% 供用日 バケツ容量0.28m3 後方超小旋回 排対3 【15欄】	1	供用日		
	タンパ（ランマ）損料 供用日 60～80kg級 【15欄】	1	供用日		
【 労 務 】					
	普通作業員	1	人		
	特殊作業員	1	人		
	運転手（特殊）	1	人		
【 材 料 】					
	軽油 1.2号 バトル給油	1	L		
	ガソリン レギュラー	1	L		
	＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m3		

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	摘 要
【 機 械 】					
	バックホウ[クローラ型] 山積0.8m3(平0.6m3)	1	日		
【 労 務 】					
普通作業員		1	人		
特殊作業員		1	人		
運転手 (特殊)		1	人		
土木一般世話役		1	人		
【 材 料 】					
	再生クラッシャーラン RC-40	1	m3		
	軽油 1.2号 バトル給油	1	L		
	** 単位当り **	1	m2		

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第 5001 号表	機械代価表	機械運転単価	ブルドーザ運転(6t級)
-----------	-------	--------	--------------

頁 49

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	軽油 1.2号 バトロ-ル給油	10.4	L			
	運転手 (特殊)	0.2	人			
	ブルドーザ損料 0% 運転h 普通 6t級 排対2 【13欄】	1	h			
	諸雑費	1	式			
	合計	1	h			

第 5002 号表	機械代価表	機械運転単価	振動ローラ運転(コンバインド型3～4t級)
-----------	-------	--------	-----------------------

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	軽油 1.2号 バトロ-ル給油	3.2	L			
	運転手 (特殊)	0.2	人			
	振動ローラ損料 舗装用 運転h 搭乗・コンバインド型 3～4t 排対3 【13欄】	1	h			
	諸雑費	1	式			
	合計	1	h			

角田市

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	軽油 1.2号 バトル給油	1.1	L			
	特殊作業員	0.2	人			
	コンクリート無筋 (株)ジェーエーシー角田センター	1	m3			
	諸雑費	1	式			
	*** 合計 ***	1	h			

工種	施工名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要